

アグリゲノム産業研究会

第8回例会のお知らせ

アグリゲノム産業研究会は植物ゲノム研究に携わる企業関係者と研究者間の交流を深め、日本のアグリゲノム産業のあるべき姿について議論し、将来的にはコミュニティ内外への意見の発信や行政への提言を行うことを目的として活動しています。第8回例会では、「データ解析で分かること・分からないこと/期待すること・しないこと」をテーマに話題提供いただきます。

2018年12月21日（金） 14:00-17:00

会場 コワーキングスペース茅場町 Co-Edo 3F貸会議室
東京都中央区新川1-3-4 PAビル TEL:03-5542-0470

研究会参加費 2,000円 情報交換会 4,000円（当日受付にてお支払いください）

第8回例会 プログラム

第1部：データ解析で分かること・分からないこと

14:00-15:25

「ビッグ・データ解析におけるInteractive Visualization（対話型可視化）の役割とその遺伝育種学への応用」

師田郷太 Virginia Polytechnic Institute and State University

15:25-15:35 休憩

第2部：データ解析に期待すること・しないこと

15:35-17:00

「データ駆動型育種プラットフォームの開発に向けて ーご協力のお願ー」

岩田洋佳 東京大学

17:30-19:30 情報交換会

プロント新川店

<https://www.hotpepper.jp/strJ000247902/map/?vos=nhppalsa000013>

お申し込み先

<http://www.kazusa.or.jp/workshop/Agpmeeting181221>

定員になり次第締め切らせていただきます

世話人：岩田洋佳（東京大学）
布目司（農業・食品産業技術総合研究機構）
磯部祥子（かずさDNA研究所）